

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	所管	計画内容(国へ提出した実施計画) 事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業実績	実績						国庫補助額	事業開始年月日	事業完了年月日	事業効果	具体的な理由	
						総事業費			うち、交付金充当								
						年度内 実行実績 事業費	翌年度 繰越額	計	通常分	物価高騰	重点交付金						
						計	858,165,846	856,108,606	2,057,240	765,658,000	382,707,000	202,272,000	180,679,000	51,430,263			
1	単	災害対策本部における感染症対策事業		①災害時に設置する災害対策本部の機能を低下させないため、衛生環境を整え、感染症の感染拡大防止対策を講じるために必要となる資機材を整備します。 ②地域災害対策本部及び市災害対策本部が設置される施設等に整備する感染症対策のために必要となる資機材などの購入に係る経費 ③資機材等 計4,194千円 【内訳】 ・アルコール消毒液(ポンプ付き1L) @1,365円×300本=409,500円 ・非接触温度計(スタンド付きサーマルカメラ) @159,500円×20台=3,190,000円 ・非接触温度計(ハンドタイプサーマルカメラ) @77,000円×5台=385,000円 ・消毒スタンド(足踏み・手押し2wayタイプ) @10,475円×20台=209,500円 ④名張市	○地域災害対策本部、災害対策本部等の消毒用にアルコール消毒液を購入 ○地域災害対策本部、災害対策本部等の感染防止対策にスタンド付きサーマルカメラ及び消毒スタンドを購入	2,653,904	2,653,904	-	2,653,000	2,653,000	-	-	-	R4.9.6	R5.2.28	2.効果的であった	災害対策本部を運営する上で、新型コロナウイルス感染症を含む各種感染症対策は重要事項であり、アルコール消毒液等を整備することにより安心して安全な災害対策本部の運営が可能となった。
2	単	地域拠点環境整備事業		①市民センターの感染症対策の整備や災害時に避難所として安心安全な機能を果たすための改修を行います。 ②改修工事に係る経費 ③空調設備工事費 計24,079千円 【内訳】 ・美旗市民センター空調設備工事1階 9,130千円 ・すずらん台市民センター空調設備工事 14,949千円 ④名張市	充当せず	26,921,400	26,921,400	-	-	-	-	-	-	R4.4.1	R4.11.29		
3	単	地域資源コーディネート機能強化事業		①コロナ禍で可視化された、孤立・孤独といった困難事例に対する支援方法のノウハウや情報の交換等をするために、支援者同士のネットワークを整備します。これにより、コロナ禍における伴走支援の在り方の検討及び実践や、地域資源の発掘・充実によるアフターコロナも見据えた地域力の強化を目指します。 ②リンクワーカー事例検討会(仮)の実施に係る経費 ③業務委託料 1,000千円 【内訳】 講師報酬、旅費、使用料(会場借上等)、その他事務経費 ④名張市	支援者が座学中心に社会的処方による課題解決の基本的な考え方や技術を学ぶ「みえリンクワーカー養成研修」を継続実施するとともに、新たに事例検討会「アボカドを育てる会」を立ち上げ、支援者が現場で社会的処方を実践するための土台づくりに努めました。 ・みえリンクワーカー養成研修 受講者260人(全3回) ・アボカドを育てる会 参加者581人(全7回) 委託先：一般財団法人オレンジクロス	1,000,000	1,000,000	-	1,000,000	1,000,000	-	-	-	R4.7.1	R5.3.31	1.非常に効果的であった	コロナ禍における伴走支援の在り方の検討や実践を行うことで、支援者が現場で社会的処方を実践するための土台づくりを行うことができました。
4	単	令和4年度プレミアム付商品券発行事業		①今なお、売上げの低迷が続く飲食業・小売業・サービス業等の市内事業所で使用できるプレミアム付商品券を名張商工会議所が発行するに当たり、5千円分の商品券を3千円で販売し、2千円のプレミアム相当分等を補助することで、市内経済の活性化を行います。 ②名張商工会議所への当該事業に係る経費を補助金として交付します。 ③補助金 計132,000千円 【内訳】 ・プレミアム補助 @2千円×60,000冊(希望者一人当たり5冊)120,000千円 ・事務費(商品券印刷費、商品券販売手数料、宣伝広告費、チラシ、のぼり等)12,000千円 ④名張商工会議所	新型コロナウイルス感染症により、売上減少等の影響を受けた市内飲食店、観光業を支援するとともに、更なる市内の消費を喚起するため、第4弾プレミアム付商品券「名張のお店応援商品券」を名張商工会議所が発行するに当たり、商品券のプレミアム相当分等を補助しました(利用冊数 58,838冊、市内消費額 約3億円)。	129,077,000	129,077,000	-	129,077,000	129,077,000	-	-	-	R4.4.1	R5.3.31	1.非常に効果的であった	新型コロナウイルス感染症拡大による売上減少等の影響を受ける飲食業・小売業・サービス業等の市内事業所で使用できるプレミアム付商品券を発行することで、市内経済の活性化を図る上でとても有意義であった。
5	単	感染防止対策認証施設利用促進による経済活動再開支援事業		①市内の「みえ安心おもてなし認証施設」を利用し、当該利用額に対し補助金を交付することにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策と市内経済活動再開支援の両立を図ります。 ②利用額に対する補助金等に係る経費 ③・補助金 日帰り:対象経費の最大70%(上限5千円) 700人×5千円=3,500千円 宿泊:対象経費の最大70%(上限14千円) 300人×14千円=4,200千円 ・郵送料 補助金交付決定通知書等 92円×2,000通=184千円 ④名張市民	新型コロナウイルス感染症の影響により停滞している経済活動を再開させることを目的として、市内の「みえ安心おもてなし施設認証制度」の認証を受けている宿泊施設、飲食店又は観光施設の利用に要した経費に対し、補助金を交付を行いました。 ・補助金交付対象者 18歳以上の市民 ・補助金交付実績 879人 ・当該事業による観光消費額 12,585千円	5,124,316	5,124,316	-	5,124,000	5,124,000	-	-	-	R4.4.1	R4.12.31	1.非常に効果的であった	市内の「みえ安心おもてなし施設認証制度」の認証を受けている宿泊施設、飲食店又は観光施設の利用に要した経費に対し、補助金の交付を行うことで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策と市内経済活動再開支援の両立を図ることができた。
6	単	住宅リフォーム等支援事業		①新型コロナウイルス感染症の影響による地方回帰の流れを捉えた移住促進や、新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少した住宅関連事業者への支援、さらにはコロナ禍に対応した新しい生活様式に資する住宅環境の改善を目的として、名張商工会議所及び三重県建設労働組合名張支部が実施する事業に対し、補助金を交付します。 ②名張商工会議所及び三重県建設労働組合名張支部への当該事業実施に係る補助金 ③補助金 計31,500千円 【内訳】 ・リフォーム等補助金 30,000千円 市外からの移住者及び市民が持ち家を活用した住宅整備(リフォーム等)を行った場合に、一定の補助金を交付します。 ・事務費(人件費等) 1,500千円 ④名張商工会議所及び三重県建設労働組合名張支部	○新型コロナウイルス感染症の影響による地方回帰の流れを捉えた移住促進を目的として、名張商工会議所が実施する事業に対し、補助金を交付しました。 ・利用移住者 13世帯26人(うち子ども世帯4世帯11人) ○建設業一人親方支援及びコロナ禍で市民の住環境機能向上等を目的に、三重県建設労働組合名張支部が「リフォーム等補助金交付事業」を実施するに当たり、その事業に係る経費相当分の補助金を交付しました。 ・補助件数 120件、19,449千円	30,783,443	30,783,443	-	30,783,000	30,783,000	-	-	-	R4.4.1	R5.3.31	1.非常に効果的であった	住宅整備の費用の一部を助成することにより、新型コロナウイルス感染症の影響による地方回帰の流れを捉えた移住促進や、外出自粛による長時間化する在宅時間を快適に過ごすため、新しい生活様式に資する住宅環境の改善促進及び裾野の広い住宅関連業者の活性化を図ることができた。
7	単	救急業務感染防止対策事業		①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、感染防止衣(リユースタイプ)、感染防止用ヤッケ、防護メガネ等の感染防護具一式を購入します。 ②感染防護具購入に係る経費 ③感染防護具 計2,974千円 【内訳】 ・感染防止衣(リユースタイプ) 36着 673,200円 ・感染防止用ヤッケ上下 200枚 235,400円 ・防護メガネ 100個 97,350円 ・シューズカバー 86箱 115,896円 ・プラスチックグローブ 530箱 331,540円 ・N95マスク 570箱 854,700円 ・消毒用アルコール 一式 205,475円 ・ポータブルフラッシュシールド5個 257,400円 ・BVMフィルター 100個 39,160円 ・気道確保用資器材 一式 101,090円 ・防水キャリングシート 240枚 62,700円 ④名張市	・救急現場等で職員が着用する感染防止衣(リユースタイプ)を36着購入 ・感染防止用ヤッケ、防護メガネ等の感染防護具一式購入	2,968,328	2,968,328	-	2,968,000	2,968,000	-	-	-	R4.4.28	R5.3.31	2.効果的であった	救急現場等で感染防護具を使用することは、新型コロナウイルス感染症を含む各種感染症対策に對して重要であり、感染防護具を整備することにより安心して安全な救急現場での対応が可能となった。

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業実績	総事業費		うち、交付金充当			国庫補助額	事業開始年月日	事業完了年月日	事業効果	具体的な理由		
						年度内 進行実績 事業費	翌年度 繰越額	年度内遂行実績事業費									
								通常分	物価高騰	重点交付金							
8	単	小中学校トイレ洋式化事業		①小中学校のトイレ洋式化(一部乾式化を含みます。)を行うことにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止します。 ②トイレ改修工事に係る経費 ③トイレ改修工事費(10校分)計47,486千円 ・小学校8校 41,700千円 ・中学校2校 5,786千円 ④名張市	・美旗小学校普通教室棟トイレの乾式化及び洋式化 ・桔梗が丘南小学校普通教室棟トイレの乾式化及び洋式化 ・8小学校のトイレを各2基計16基洋式化 ・2中学校のトイレを各6基計12基洋式化	40,621,900	40,621,900	-	40,621,000	40,621,000	-	-	R4.6.20	R5.3.31	2.効果的であった	小中学生がトイレを利用する際、床面からの飛沫による新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に効果があった。	
9	単	小中学校校内ネットワーク整備事業		①小中学校の教室内の密を回避し、分散学習を行うため、無線ネットワークの増設を行います。 ②当初想定していなかった教室に一人1台端末を使用するための無線ネットワーク増設に要する経費(22か所) ③増設業務委託料 4,734千円 ④名張市	18小中学校の特別教室等の校内ネットワーク機器23基拡張	484,000	484,000	-	484,000	484,000	-	-	R4.9.5	R4.11.1	2.効果的であった	小中学校の教室内の密を回避し、分散学習を行うため、無線ネットワーク環境整備を行うことで、コロナ禍であっても学習できる環境を整備することができた。	
10	単	図書館空調設備改修事業		①利用者が安心して図書に触れられる豊かな時間を過ごせる環境の整備、また避難所として機能果たすため、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、図書館の空調設備改修工事を行います。これにより、図書館の利用促進を図るとともに、安心・安全な避難所の確保を図ります。 ②図書館空調設備改修工事等に要する経費 ③空調改修工事費 42,520千円 スポットクーラー借上費 10台 506千円 サーキュレーター購入費 5台 50千円 計43,076千円 ④名張市	空調設備改修工事 スポットクーラー借上料 サーキュレーター、スポットクーラー等関連 消耗品費	38,853,069	38,853,069	-	38,853,000	38,853,000	-	-	R4.4.1	R4.8.31	2.効果的であった	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、図書館の空調設備を改修することで、図書館の利用促進を図るとともに、安心・安全な避難所が確保できた。	
11	単	投票所における新型コロナウイルス感染症対策事業		①対面で交付する投票用紙を交付機から排出し、直接選挙人に受け取ってもらうことにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、選挙人の多い投票所に投票用紙交付機を整備します。 ②投票用紙交付機の購入に係る経費 ③@275千円×10台=2,750千円 ④名張市	投票用紙交付機 (@275,000円)10台購入	2,750,000	2,750,000	-	2,750,000	2,750,000	-	-	R4.4.6	R4.4.8	2.効果的であった	新型コロナウイルス感染症の感染リスクが高い選挙所において、投票用紙交付機を整備することで接触による感染経路を遮断することができた。	
12	単	名張市子育て世帯生活応援給付金給付事業		①新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、食費等の物価高騰に直面する子育て世帯の生活を応援するため、市独自に対象児童一人につき1万円の給付金を支給します。 ②給付金支給に係る経費 ③【事業費】196,500千円(10千円×9,650人) 【事務費】5,449千円(職員時間外手当558、消耗品費50、印刷製本費11、郵便料541、手数料660、使用料及び賃借料9、委託料3,620) ④、令和4年4月分の児童手当の支給を受けている者(令和4年7月1日現在、本市に住居登録している者) ・令和4年5月から令和5年3月までのいずれかの月に子の出生又は転入等の事由で児童手当の新規認定又は額改定により支給を受ける者(令和4年7月1日現在本市に住居登録している者又は令和4年7月2日から令和5年2月28日までの間に本市に転入した者)	新型コロナウイルス感染症による影響を受け、食費等の物価高騰に直面する子育て世帯の生活を支援するため、対象児童一人当たり1万円を給付しました。 ・給付件数 5,619件、対象児童 9,171人	95,344,564	95,344,564	-	95,344,000	-	95,344,000	-	-	R4.6.27	R5.3.31	1.非常に効果的であった	新型コロナウイルス感染症による負担が増している子育て世帯の家計を支援するとともに、地域経済の活性化が図れた。
13	単	保育所等給食費に係る物価高騰対策事業		①保護者負担を増やすことなく給食の質の維持を図るため、公立保育所の精材料費単価に基づき、各園の児童数に応じた給食費のコロナ禍における物価高騰による増額分を市内の教育・保育施設に補助します。 ②コロナ禍における物価高騰による給食費の増額分への支援に係る経費 ※補助対象期間は、私立幼稚園及び認可外保育施設に対する県の給食費補助に準拠し、令和4年6月分から令和5年3月分までとします。 ③3歳未満児:621人×@280円×4%×24日×10か月=1,670千円 3歳以上児:1,311人×@240円×4%×24日×10か月=3,021千円 計4,691千円 ④保育所(園)12園、認定こども園5園、地域型保育事業所9園(家庭的保育2園、小規模保育5園、事業所内保育2園)に入所する児童の保護者	公立保育所の給食費高騰分に充当家庭の保育委託料に給食費高騰分を加算 民間保育園・認定こども園に給食費高騰分を補助 小規模保育事業所に給食費高騰分を補助 事業所内保育事業所に給食費高騰分を補助	4,689,792	4,689,792	-	4,689,000	-	4,689,000	-	-	R4.6.27	R5.2.27	1.非常に効果的であった	市内の教育・保育施設に対して、コロナ禍における物価高騰による給食費の増額分への支援を行ったことで、子育て世帯の家計を支援するとともに、地域経済の活性化が図れた。
14	単	学校給食費支援事業		①コロナ禍における物価高騰による学校給食費への影響に伴う保護者負担の軽減を図るため、各小学校へ給食費の増額分に対して支援します。 ②コロナ禍における物価高騰による給食費の増額分(教職員は除く)への支援に係る経費 ③学校毎に算定:児童数×令和4年度給食費月額×5%×11月 計9,961千円 ④小学校14校に通う児童の保護者	学校給食費支援事業	9,960,555	9,960,555	-	9,960,000	-	9,960,000	-	-	R4.10.5	R5.3.24	1.非常に効果的であった	市内の小学校に対して、コロナ禍における物価高騰による給食費の増額分への支援を行ったことで、子育て世帯の家計を支援するとともに、地域経済の活性化が図れた。
15	単	物価高騰に伴う配食ボランティア団体への運営支援事業		①配食ボランティア団体の物価高騰による食料費等への影響を軽減し、コロナ禍での活動継続・サービス利用者の支援を推進するため、配食ボランティア団体の年間食料費相当額(令和4年度)に対し、物価高騰による増額分を補助します。 ②配食ボランティア団体への補助金交付に係る経費 ③年間食料費総額(令和4年度)@400円×18,980食×12.2%≒927千円 ④令和4年6月1日現在で名張市ボランティアセンターに登録している配食ボランティア団体(9団体)	高齢者等の配食ボランティア団体に対する物価高騰対策支援金	926,224	926,224	-	926,000	-	926,000	-	-	R4.8.1	R5.3.31	1.非常に効果的であった	配食ボランティア団体に対し、物価高騰による増額分を補助することで、配食ボランティア団体の物価高騰による食料費等への影響を軽減し、コロナ禍での活動継続等を推進することができた。
16	単	農業経営継続支援事業		①コロナ禍における原油価格高騰により農業用機械、施設の稼働に必要な燃料に掛かる経費の増加のみならず、今後、肥料をはじめとする生産資材の更なる高騰が予想されており、農業経営に深刻な影響を及ぼすことが懸念されていることから、次の中心的な担い手に対し支援金を交付することにより安定的な農業経営を継続できるよう支援します。 ア. 次のいずれかに該当する農業者 (イ)認定農業者・認定新規就農者 (ロ)人・農地プランで中心的な担い手として位置付けられている農業者 (ウ)伊賀牛生産農家 イ. 加温設備を使用した園芸施設で生産販売する農業者 ※アとイは各々交付するものとし、重複を妨げません。 ②農業継続支援金交付に係る経費 ③【支援金】100千円/人×90人=9,000千円 【事務費】手続きに係る案内文書等郵送料、事務用消耗品費等 30千円 ④ア. 認定農業者及び認定新規就農者(令和4年度中認定見込者を含まず。)、人・農地プランにおける中心的な担い手、伊賀牛生産農家のいずれかに該当する農業者…60人 イ. 施設の加温設備を使用する施設園芸等農業者…30人	認定農業者等への農業経営継続支援(81件)	8,100,000	8,100,000	-	8,100,000	-	8,100,000	-	-	R4.8.5	R5.2.10	1.非常に効果的であった	コロナ禍における原油価格高騰により農業経営に深刻な影響を及ぼすことが懸念されていることから、担い手に対し支援金を交付することにより安定的な農業経営を支援することができた。

補助 単 独	交付対象事業の名称	所 管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業実績	総事業費		うち、交付金充当			国庫補助額	事業 開始 年月日	事業 完了 年月日	事業 効果	具体的な理由	
					年度内 実行実績 事業費	翌年度 繰越額	年度内実行実績事業費								
							通常分	物価高騰	重点交付金						
17	農業生産資材購入支援事業		①コロナ禍における原料の価格上昇が顕在化している肥料費をはじめとして、農業生産資材費の高騰を受け、野菜、果樹、花き等の園芸作物生産農業者に対し、諸資材購入に係る支援金を交付し、営業意欲の維持を図ります。 ②支援金交付に係る経費 ③【支援金】10千円/10a×80ha=8,000千円 【事務費】郵送料等100千円 ④野菜、果樹、花き等(米以外)の販売農業者	販売農家への農業生産資材購入支援(102件)	6,669,509	6,669,509	-	6,669,000	-	6,669,000	-	R4.8.5	R5.2.10	1.非常に効果的であった	コロナ禍における農業生産資材費の高騰を受け、野菜、果樹、花き等の園芸作物生産農業者に対し、諸資材購入に係る支援金を交付することで、営業意欲の維持を図ることができた。
18	森林整備促進緊急対策事業		①コロナ禍における原油価格・物価高騰等に伴う低燃費・省力化の林業機械等の導入促進により、林業事業者の事業経費を抑えると同時に、市内からの木材搬出量増加を図ります。 ②事業者への支援金交付に係る経費 ③【支援金】16,400千円 補助金額:下限10万円～上限50万円(千円未満切捨て) 補助率:2/3 補助対象:低燃費・省力化の林業機械等の導入に係る経費(生産性向上、安全性向上、作業環境改善、技術力向上等により判断(申告制))※市内事業者から購入したものに限り、 【事務費】手続きに係る案内文書等郵送料、事務用消耗品費等10千円 ④市内の人工林で間伐又は皆伐を実施し、10t以上の搬出を行った認定林業事業者、市内林家	物価高騰等に伴う低燃費・省力化の林業機械等の導入促進…7件	2,241,000	2,241,000	-	2,241,000	-	2,241,000	-	R4.8.5	R5.1.16	1.非常に効果的であった	コロナ禍における原油価格・物価高騰等に伴う低燃費・省力化の林業機械等の導入促進により、林業事業者の事業経費を抑えるとともに、市内からの木材搬出量増加を図ることができた。
19	獣害対策支援事業		①宇陀・名張地域鳥獣害防止広域対策協議会が実施する防護柵整備について、コロナ禍における資材費高騰の影響により、必要な資材調達に地元負担が生じる状況にあるため、当該事業の円滑かつ確実な効果発現に向け支援を行います。また、防護柵の整備と一体的に捕獲を実施し効果的な獣害対策を促進するため、コロナ禍における燃料費が高騰する中、有害捕獲活動を実施している名張市猟友会の支援を行います。 ②資材購入及び捕獲活動に必要な燃料費等に対する支援に係る経費 ③【支援金】1,415千円 【防護柵】120円(物価高騰に伴う増額分)×10,875m(R4実施延長)=1,305千円 【燃料費】122円(原油価格高騰に伴う増額分)×5t(活動/回)×1,000回=110千円 【事務費】手続きに係る案内文書等郵送料、事務用消耗品費等10千円 ④宇陀・名張地域鳥獣害防止広域対策協議会、名張市猟友会	有害捕獲委託の捕獲活動に係る経費(燃料費等)	110,000	110,000	-	110,000	-	110,000	-	R5.3.14	R5.3.31	2.効果的であった	コロナ禍における燃料費等が高騰する中、有害捕獲活動を実施している名張市猟友会を支援することで獣害対策を促進することができた。
20	ポストコロナチャレンジ促進事業		①新型コロナウイルス感染症の影響や、原油価格・物価高騰等に直面する中小企業、個人事業者等で、これらの社会情勢を乗り越えるための前向きな事業継続の意思を持った事業者を応援することを目的とし、原油価格・物価高騰に係る事業維持管理費用をはじめとしたコスト削減及び業務等の見直しに伴う製品・設備導入費用等の負担を軽減するための支援金を交付すると同時に、市内経済の活性化を目指す。 ②事業所への支援金交付に係る経費 ③【支援金】45,000千円 補助額:下限10万円～上限50万円(千円未満切捨て)補助率:2/3 補助対象:(1)統一省エネルギーラベルが表示されている製品の導入 (2)省エネによりコスト削減、業務改善、新たな収益等の効果を目指す取組において必要な設備等の導入 ④名張市内に本店又は主たる事業所を有する中小企業・個人事業者等	物価高騰に伴う維持管理経費を抑えるため、事業者が省エネ・省力化の設備等を導入するに当たり、その経費の一部を補助しました。 ・第1弾 補助件数141件 法人62件、22,056千円、個人事業主79件、26,313千円	48,369,000	48,369,000	-	48,369,000	-	48,369,000	-	R4.4.1	R5.3.31	1.非常に効果的であった	新型コロナウイルス感染症の影響や、原油価格・物価高騰等に直面する中小企業、個人事業者等に、原油価格・物価高騰等に係る事業維持管理費用をはじめとしたコスト削減及び業務等の見直しに伴う製品・設備導入費用等の負担を軽減するための支援金を交付することで、市内経済の活性化を推進することができた。
21	水道事業会計繰出		①コロナ禍における原油価格高騰による水道施設動力費(桜ヶ丘取水所ほか59施設)の急激な上昇に対し、補助を行うことで、利用者への価格転嫁を抑制し、水道事業の維持に向けた経営支援を図ります。 ②水道施設動力費(原油価格高騰分)支援に係る水道事業会計への繰出金 ③燃料費調整単価差額((R4-R3)×前年度実績使用量(kWh))=74,254千円 ④名張市水道事業会計	原油価格高騰による水道施設動力費の急激な上昇に対する経営支援。	19,352,000	19,352,000	-	19,352,000	-	19,352,000	-	R4.4.1	R5.3.31	2.効果的であった	コロナ禍における原油価格高騰による水道施設動力費上昇に対し、補助を行うことで利用者への価格転嫁を抑制し、水道事業の維持に向けた経営支援を図ることができた。
22	下水道事業会計繰出(R4物価高騰分)		①コロナ禍における原油価格高騰による下水道施設動力費(名張市中央浄化センターほか243施設)の急激な上昇に対し、補助を行うことで、利用者への価格転嫁を抑制し、下水道事業の維持に向けた経営支援を図ります。 ②下水道施設動力費(原油価格高騰分)支援に係る下水道事業会計への繰出金 ③燃料費調整単価差額(R4-R3)×前年度実績使用量(kWh)=58,504千円 ※上記の内、55,876千円を充当します。 ④名張市下水道事業会計	原油価格高騰による下水道施設動力費の急激な上昇に対する経営支援。	6,512,000	6,512,000	-	6,512,000	-	6,512,000	-	R4.4.1	R5.3.31	2.効果的であった	コロナ禍における原油価格高騰による下水道施設動力費上昇に対し、補助を行うことで利用者への価格転嫁を抑制し、下水道事業の維持に向けた経営支援を図ることができた。
23	避難所生活衛生環境確保事業		①新型コロナウイルス感染症が感染拡大する中でも、避難者が安全で安心な避難所生活を送れるよう、生活・衛生環境を整えます。 ②避難所における感染対策及び避難者の生活環境向上に係る経費 ③消耗品費 感染対策用廃棄分別容器等 539千円 手数料 災害救助用備蓄毛布リハック 880千円 計1,419千円 ④市内指定避難所及び指定福祉避難所	・避難所等の感染防止対策として感染対策用廃棄分別容器購入 ・避難所等の感染防止対策として災害用毛布をリハック	703,791	703,791	-	703,000	703,000	-	-	R4.8.22	R5.3.31	2.効果的であった	避難所を運営する上で、新型コロナウイルス感染症を含む各種感染対策は重要事項であり、感染対策用備品の整備を行うことで、安全で安心な避難所運営が可能となった。
24	子ども発達支援センター空調設備整備事業		①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、密を避けるため、子どもセンター5階(児童発達支援センターとして発達障害児の療育の集団活動に使用)の1室の空調設備工事をします。 ②空調設備工事に係る経費 ③空調工事請負費1台363千円 ④名張市子ども発達支援センター	密回避のための空調設備工事(子どもセンター内1室)	286,000	286,000	-	286,000	286,000	-	-	R4.6.20	R4.7.8	2.効果的であった	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、子どもセンターの空調設備を行ったことで、利用促進を図るとともに、安心・安全な施設が確保できた。
25	名張の観光地づくり・高付加価値化事業		①新型コロナウイルス感染症の感染拡大及び物価高騰等により大きな影響を受けた市内の観光関連事業者が、新たな旅のスタイルへの対応及びポストコロナの反転攻勢につなげるために実施する施設・設備改修等を支援することにより、市全域における面的な高付加価値化を図ります。 ②施設改修等に対する補助金。その他当該事業に係る経費 ③【補助金】200千円×120件=24,000千円 【事務費】郵便料等34千円 ④三重県が実施する「みえ安心おもてなし施設認証制度」の認定を受けている市内観光関連事業者114件(令和4年6月1日現在)+新規認定事業者6件	新型コロナウイルス感染症の拡大、物価高騰等により大きな影響を受けた市内の観光関連事業者が、新たな旅のスタイルへの対応やポストコロナの反転攻勢につなげるために高付加価値化を目的とした施設改修、設備導入又は備品購入を実施した事業者に対し、補助金の交付を行いました。 ・補助金交付対象者「みえ安心おもてなし施設認証制度」の認証を受けている市内事業者 ・補助金交付実績58件	10,888,273	10,888,273	-	10,888,000	10,888,000	-	-	R4.8.1	R5.1.31	1.非常に効果的であった	新型コロナウイルス感染症の拡大、物価高騰等により大きな影響を受けた市内の観光関連事業者に対し、補助金の交付を行うことで、市内経済活動の支援を図ることができた。

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業実績	総事業費		うち、交付金充当			国庫補助額	事業開始年月日	事業完了年月日	事業効果	具体的な理由	
						年度内 進行実績 事業費	翌年度 繰越額	年度内進行実績事業費								
								通常分	物価高騰	重点交付金						
26	単	地域コミュニティ交通維持協力金		①新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、外出自粛等から利用者が減少する中、地域コミュニティバスの運行を継続し、地域住民の移動手段の確保、維持に努める地域コミュニティバスの運行の事業主体(地域コミュニティバス運行協議会4団体)に対し、支援を行います。 ②地域コミュニティバスの運行の継続に要する費用の一部を補助金として交付することに係る経費 ③4団体への補助金 1,200千円(300千円/1団体) ④地域コミュニティバス運行協議会4団体	地域コミュニティバスの運行の継続に要する費用の一部を補助金として交付	1,200,000	1,200,000	-	1,200,000	1,200,000	-	-	R4.7.12	R5.3.31	2.効果的であった	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による外出自粛等により、地域コミュニティバスの利用者数及び運賃収入が減少する状況において、支援金の交付により、減便することなく運行が継続されたことにより、地域住民の移動手段の確保、維持が図られた。
27	単	病院事業会計繰出(時間外受付分)		①新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる患者及び一般患者に対するPCR検査・その他受診等への案内業務に従事する職員の増員により、主に時間外受付での来院者の体制を整備することで、コロナ禍においても安心して病院受診できる環境を整えます。 ②時間外受付窓口業務拡大に係る経費 ③時給1,540円×1人×8.5時間×198日=2,592千円 雇用期間:令和4年6月~令和5年3月 ※上記費用に対し、1,212千円を病院事業会計への繰り出します。 ④名張市病院事業	左記のとおり	1,023,176	1,023,176	-	1,023,000	1,023,000	-	-	R4.10.24	R5.2.28	1.非常に効果的であった	公立病院として医療機器を整備することで、市民が安全・安心して生活できる医療体制を構築することができた。
28	単	消防団活動における感染防止対策事業		①新型コロナウイルス感染症対策として、火災等の消防団活動で着用する防火服の配備数を増やすことにより、災害活動中における着回しによる団員の感染リスク及び地域防災力の低下を抑制します。 ②消防団員の防火服購入に係る経費 ③防火服一式(防火帽、防火衣、長靴)@58,600円×1.1×212式=13,666千円 ④名張市消防団	防火服の配備数を増やし、団員同士の着回しを回避することで、感染リスクを低減させ、地域の防災を担う消防団員の安全を守るため、高性能防火衣を212着購入し、市内にあるポンプ庫53か所に4着ずつ配備した。	13,665,520	13,665,520	-	13,665,000	13,665,000	-	-	R4.9.12	R5.3.31	2.効果的であった	火災等の消防団活動で着用する防火服の配備数を増やすことにより、感染リスク及び地域防災力の低下を抑制することができた。
29	単	各小学校便所手洗い自動水栓化事業		①児童等が使用する校舎及び体育館の便所内手洗いの一部を自動水栓化することにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止します。 ②自動水栓化に係る経費 ③自動水栓整備工事費 232か所 18,590千円 ④小学校14校	13小学校のトイレ手洗い322水栓を自動	15,070,000	15,070,000	-	15,070,000	15,070,000	-	-	R4.10.20	R5.2.8	2.効果的であった	児童等が使用する校舎及び体育館の便所内手洗いの一部を自動水栓化することにより、新型コロナウイルス感染症感染拡大リスクの軽減を図れた。
30	単	各中学校便所手洗い自動水栓化事業		①生徒等が使用する校舎及び体育館の便所内手洗いの一部を自動水栓化することにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止します。 ②自動水栓化に係る経費 ③自動水栓整備工事費 95か所 7,601千円 ④中学校5校	5中学校のトイレ手洗い127水栓を自動化	6,237,000	6,237,000	-	6,237,000	6,237,000	-	-	R4.10.20	R5.1.30	2.効果的であった	生徒等が使用する校舎及び体育館の便所内手洗いの一部を自動水栓化することにより、新型コロナウイルス感染症感染拡大リスクの軽減を図れた。
31	単	文化施設券売機設置事業		①現在、来館者と施設職員との間で手渡しで行われている入館料徴収業務を、券売機の設置により非接触化することで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止につなげます。 ②券売機購入及び設置に係る経費 ③券売機購入費(設置費含む)2台 1,540千円 ④名張藤堂家邸及び夏見庵寺展示館	・入館料自動券売機購入 ・入館料自動券売機用感熱ロール紙購入	1,004,520	1,004,520	-	1,004,000	1,004,000	-	-	R5.1.30	R5.2.28	2.効果的であった	来館者と施設職員との間で手渡しで行われている入館料徴収業務を、券売機の設置により非接触化することで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止につなげることができた。
32	単	青少年センター手洗い自動水栓化事業		①市民が文化活動で使用する施設の便所と各部屋の手洗い場を自動水栓化し、利用者が非接触の上、手洗いを可能とすることで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止につなげます。 ②13か所(自動水栓10か所、混合水栓用自動水栓3か所)の自動水栓化に係る経費 ③自動水栓整備工事費 13か所 1,034千円 ④名張市青少年センター	adsホール手洗い自動水栓化改修工事	886,600	886,600	-	886,000	886,000	-	-	R4.11.11	R4.12.9	2.効果的であった	市民等が使用する校舎及び体育館の便所内手洗いの一部を自動水栓化することにより、新型コロナウイルス感染症感染拡大リスクの軽減を図れるとともに市民の活発な活動を推進することができた。
33	単	名張市立図書館ロールスクリーン取り換え設置事業		①コロナウイルス感染症対策として窓を開放し換気を行う際に、館内温度の上昇を抑えるため、従来のレースロールスクリーンから遮光ロールスクリーンに取り換えることにより、直射日光による館内温度の上昇を抑え、館内環境の向上を図ります。 ②ロールスクリーン購入及び設置に係る経費 ③購入・設置経費 1,342千円 ④名張市立図書館	ロールスクリーン取り換え設置工事	1,287,000	1,287,000	-	1,287,000	1,287,000	-	-	R4.6.28	R4.7.27	2.効果的であった	窓を開放し換気を行う際に、従来のレースロールスクリーンから遮光ロールスクリーンに取り換えることにより、直射日光による館内温度の上昇を抑え、館内環境の向上を図ることで新型コロナウイルス感染症対策を行うことができた。
34	単	学校保健特別対策事業費補助金	文部科学省	(学校等における感染症対策等支援事業) ①児童生徒の安心安全な学習環境を確保しつつ教育活動を着実に継続するため、学校の感染症対策、児童生徒の学びの保障をする体制を整備します。 ②学校における感染症対策に係る物品等購入、児童生徒の学びの保障をするための学校での教育活動や家庭学習実施に係る経費 ③各校配分額 8校900千円、10校1,350千円、1校1,800千円 計22,500千円 ④名張市	学校等における感染症対策等支援事業	22,493,620	22,493,620	-	11,247,000	11,247,000	-	11,246,000	R4.4.1	R5.3.23	2.効果的であった	学校の感染症対策、児童生徒の学びの保障をする体制を整備を行うことで、児童生徒の安心安全な学習環境を確保しつつ、教育活動を着実に継続することができた。
35	単	住民税均等割のみ課税世帯に対する生活応援金支給事業(R4重点交付金分)		①コロナ禍におけるエネルギー・食料品価格等の物価高騰に対応するために国が実施する非課税世帯への5万円給付事業と並行し、住民税均等割のみ課税世帯(約2,130世帯)に対し、1世帯当たり3万円を支給する事業を実施します。 ②給付金支給に係る経費 ③住民税均等割のみ課税世帯数×30千円=63,900千円 事務費 793千円 【内訳】 事務用品等 54千円 封筒印刷 108千円 郵便料 391千円 手数料 240千円 ※上記のうち、51,950千円を充当します。 ④住民税均等割のみ課税世帯	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金の対象とならない生活困窮世帯(住民税均等割のみが課税されている世帯)に対して、名張市独自の取組として1世帯当たり3万円の給付金を支給しました。 ・プッシュ型給付世帯 1,917世帯 ・申請世帯 1世帯	26,733,855	26,733,855	-	26,733,000	-	26,733,000	-	R4.11.1	R5.3.31	1.非常に効果的であった	コロナ禍におけるエネルギー・食料品価格等の物価高騰に対応するために国が実施する非課税世帯への5万円給付事業と並行し、住民税均等割のみ課税世帯に対し、1世帯当たり3万円を支給することで、非課税世帯を支援し、市内経済の活性化を推進することができた。

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業実績	総事業費		うち、交付金充当			国庫補助額	事業開始年月日	事業完了年月日	事業効果	具体的な理由		
						年度内 実行実績 事業費	翌年度 繰越額	年度内実行実績事業費									
								通常分	物価高騰	重点交付金							
36	単	物価等高騰に伴う保育所等支援事業		<p>①コロナ禍における物価等高騰の影響を受け、保育所等の運営経費が増大している中で、光熱費等や食材費の一部を支援することにより、事業者の負担を軽減するとともに、保護者負担を増やすことなく給食の質の維持を図ります。</p> <p>②電気・ガス料金、食材費及び燃料費の高騰分(教職員は除く)への支援に係る経費 ※補助対象期間は、私立幼稚園及び認可外保育施設に対する県の補助に準じます。</p> <p>③○電気・ガス高騰分 11,479千円 公立保育所の4～6月分光熱費の対前年増加額から算出した定員 一人当たり光熱費増加額(月額692円)×民間保育施設の定員合計 1,843人×9か月 ○食材費高騰分 1,174千円 6月補正時の物価上昇率4%を5%に補正、差額の1%を追加補助 3歳未満児:621人×@280円×1%×24日×10か月、3歳以上児:1,311人×@240円×1%×24日×10か月 ○燃料費高騰分 90千円 県に準じた月額単価@2,500円×6台×6か月 ※送迎バスのガソリン代に係る補助</p> <p>④下記民間保育園等 ○電気・ガス高騰分 民間保育園8園、認定こども園5園、地域型保育事業所7園(小規模保育5園、事業所内保育2園) ○食材費高騰分 保育所(園)12園、認定こども園5園、地域型保育事業所9園(家庭的保育2園、小規模保育5園、事業所内保育2園) ○燃料費高騰分 認定こども園2園</p>	<ul style="list-style-type: none"> 公立保育所の給食費高騰分に充当 家庭的保育委託所に給食費高騰分を加算 民間保育園・認定こども園に給食費・光熱費・燃料費高騰分を補助 小規模保育事業所に給食費・光熱費高騰分を補助 事業所内保育事業所に給食費・光熱費高騰分を補助 	12,740,652	12,740,652	-	12,740,000	-	-	12,740,000	-	R4.10.25	R5.2.27	1.非常に効果的であった	コロナ禍における物価等高騰の影響を受け、保育所等の運営経費が増大している中で、光熱費等や食材費の一部を支援することにより、事業者の負担を軽減するとともに、保護者負担を増やすことなく給食の質の維持を図ることができた。
37	単	物価等高騰に伴う医療機関等支援事業		<p>①コロナ禍における物価等の高騰の影響を受ける中、光熱費等の補助により、市内の医療機関を支援することによって、経営の安定や地域医療体制の維持につなげます。</p> <p>②医療機関の食材費や電気・ガス料金、燃料費高騰分の一部(1/2相当)を三重県が支援金として交付することに合わせて、残る1/2相当分を市が支援します。</p> <p>③○食材費 790千円 ・対象:病院及び有床診療所 支援単価1,500円×9か月×病床数117床×補助率1/2 ○電気・ガス料金 5,820千円 ・対象:病院及び有床診療所 支援単価40,000円×病床数117床×補助率1/2 ・対象:診療所(内科・歯科) 支援単価80,000円×87診療所×補助率1/2 ○燃料費 130千円 ・対象:訪問診療・訪問歯科診療を行う医療機関 支援単価20,000円×13医療機関×補助率1/2 ※単価・対象期間は三重県に準じます。</p> <p>④市内の病院及び診療所(内科・歯科)(市立病院・応急診療所を除く91医療機関)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 原油価格や食材費、電気代、ガス代を含む物価高騰の影響を受けている医療機関の負担を軽減し、安定的・継続的な医療の提供に資するため、国の臨時交付金を活用し、医療機関・薬局等物価高騰対策支援金を支給しました。 対象医療機関 79医療機関(内科及び歯科) 	6,295,750	6,295,750	-	6,295,000	-	-	6,295,000	-	R5.3.6	R5.3.31	1.非常に効果的であった	コロナ禍における物価等の高騰の影響を受ける中、光熱費等の補助により、市内の医療機関を支援することによって、経営の安定や地域医療体制の維持を図ることができた。
38	単	物価等高騰に伴う薬局等支援事業		<p>①コロナ禍における物価等の高騰の影響を受ける中、光熱費等の補助により、市内の保険薬局を支援することによって、経営の安定や地域医療体制の維持につなげます。</p> <p>②薬局の電気・ガス料金や燃料費高騰分の一部(1/2相当)を三重県が支援金として交付することに合わせて、残る1/2相当分を市が支援します。</p> <p>③○電気・ガス料金 1,320千円 支援単価80,000円×33保険薬局×補助率1/2 ○燃料費 140千円 ・対象:在宅患者調剤加算の届出薬局 支援単価20,000円×14保険薬局×補助率1/2 ※単価・対象期間は三重県に準じます。</p> <p>④市内の保険薬局(33か所)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 原油価格や食材費、電気代、ガス代を含む物価高騰の影響を受けている薬局の負担を軽減し、安定的・継続的な医療の提供に資するため、国の臨時交付金を活用し、医療機関・薬局等物価高騰対策支援金を支給しました。 対象薬局 30薬局 	1,370,000	1,370,000	-	1,370,000	-	-	1,370,000	-	R5.3.6	R5.3.31	1.非常に効果的であった	コロナ禍における物価等の高騰の影響を受ける中、光熱費等の補助により、市内の保険薬局を支援することによって、経営の安定や地域医療体制の維持を推進できた。
39	単	物価等高騰に伴う高齢者施設等支援事業		<p>①コロナ禍における物価等高騰の影響を受ける中、高齢者施設及び事業所の光熱費等を補助することにより、介護サービス等の質の確保と継続的な提供を行い、コロナ禍の高齢者の生活の安定を図ります。</p> <p>②電気・ガス料金、燃料費及び食材費高騰分の一部(1/2相当)を三重県が支援金として交付することに合わせて、残る1/2相当分を市が支援します。</p> <p>③○電気・ガス高騰分 入所系 @1,125×定員1,701×9か月 通所系 @685×定員940×9か月 訪問系 @8,450×58事業所×9か月 ○燃料費高騰分 入所系 @500×車両223台×6か月 通所系 @1,250×車両128台×6か月 訪問系 @500×車両580台×6か月 ○食材費高騰分(地域密着型) 認知症対応型共同生活介護事業所 @750×定員135×9か月 ※単価・対象期間は、三重県に準じます。</p> <p>④高齢者施設及び事業所(150か所)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 物価等高騰の影響を受ける中、高齢者施設及び事業所の光熱費、食費代、ガソリン代を57法人に補助することにより、介護サービス等の質の確保と継続的な提供を行い、コロナ禍の高齢者の生活の安定に取り組みました。 	28,672,580	28,672,580	-	28,672,000	-	-	28,672,000	-	R5.3.6	R5.3.31	1.非常に効果的であった	コロナ禍における物価等高騰の影響を受ける中、高齢者施設及び事業所の光熱費等を補助することにより、介護サービス等の質の確保と継続的な提供を行い、コロナ禍の高齢者の生活の安定を支援することができた。
40	単	物価等高騰に伴う障害福祉サービス事業所支援事業		<p>①コロナ禍における物価等の高騰の影響を受ける中、光熱費等の補助により、市内の障害福祉サービス事業所を支援することによって、その負担を軽減し、安定的かつ継続的なサービスの提供を支援します。</p> <p>②電気・ガス料金、燃料費及び食材費高騰分の一部(1/2相当)を三重県が支援金として交付することに合わせて、残る1/2相当分を市が支援します。</p> <p>③○電気・ガス高騰分 入所系 単価 2,250円×定員326人×9か月×1/2=3,300,750 通所系 単価 1,370円×定員782人×9か月×1/2=4,821,030 訪問系 単価16,900円×21事業所×9か月×1/2=1,597,050 ○燃料費高騰分 入所系 単価1,000円×33事業所×車両数1台×6か月×1/2=99,000 通所系 単価2,500円×45事業所×車両数3台×6か月×1/2=1,012,500 訪問系(居宅介護) 単価1,000円×16事業所×車両数10台×6か月×1/2=480,000 (その他) 単価1,000円×5事業所×車両数1台×6か月×1/2=15,000 ○食材費高騰分 入所施設 単価1,500円×145人×9か月×1/2=978,750 ※単価・対象期間は、三重県に準じます。</p> <p>④障害福祉サービス事業所(99か所)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 原油価格並びに食材費、電気代及びガス代を含む物価高騰の影響を受けている障害福祉サービス等事業所の負担を軽減し、もって安定的かつ継続的な障害福祉サービス等の提供に資するため、名張市障害福祉サービス等事業所物価高騰対策支援金を支給した。(支給先:名張育成会 他21法人) 	10,012,045	10,012,045	-	10,012,000	-	-	10,012,000	-	R5.3.6	R5.3.31	1.非常に効果的であった	コロナ禍における物価等の高騰の影響を受ける中、光熱費等の補助により、市内の障害福祉サービス事業所を支援することによって、その負担を軽減し、安定的かつ継続的なサービスの提供を支援することができた。
41	単	物価等高騰に伴う地域支え合い団体(有償ボランティア)支援事業		<p>①コロナ禍における燃料価格及び電気料金高騰の影響を受ける市内の地域支え合い団体の事業の維持を図るため、燃料費等高騰分の一部を支援します。</p> <p>②生活支援及び外出支援に係る電気料金・燃料費高騰分支援経費</p> <p>③電気料金・燃料費高騰相当分 生活支援実施団体(11団体)×基準単価2,500円×9か月=247,500円 外出支援実施団体(7団体)×基準単価5,000円×9か月=315,000円 ※対象期間は9か月(令和4年7月～令和5年3月)</p> <p>④該当の地域づくり組織(地域支え合い団体11団体)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者等要援護者の日常生活支援を行う事業運営に対する物価高騰対策支援金 	562,500	562,500	-	562,000	-	-	562,000	-	R5.3.6	R5.3.31	1.非常に効果的であった	高齢者等要援護者の日常生活支援を行う組織に対し、燃料費等高騰分の一部を支援することによって、コロナ禍における燃料価格及び電気料金高騰の影響を受ける市内の地域支え合い団体の事業の維持を図ることができた。
42	単	第二弾ポストコロナチャレンジ促進事業		<p>①コスト削減や業務改善等に資する設備等導入促進により、コロナ禍における物価高騰等に伴う維持管理経費を抑えると同時に、市内経済の活性化を目指す。</p> <p>②事業所への支援金交付事務を名張商工会議所が実施するに当たり必要な経費</p> <p>③【支援内容】 補助額:下限10万円～上限50万円(千円未満切捨)、補助率:2/3</p> <p>④名張市内に事業所を有する中小法人・個人事業者</p>	<ul style="list-style-type: none"> 物価高騰等に伴う維持管理経費を抑えるため、事業者が省エネ・省力化の設備等を導入するに当たり、その経費の一部を補助しました。第2弾は名張商工会議所が実施主体となり、その事業に係る経費相当分を補助しました。 第2弾 補助件数108件(法人48件-16,349千円、個人事業主60件-19,130千円) 	38,859,000	38,859,000	-	38,859,000	-	-	38,859,000	-	R4.10.26	R5.3.31	1.非常に効果的であった	コスト削減や業務改善等に資する設備等導入促進により、コロナ禍における物価高騰等に伴う維持管理経費を抑えると同時に、市内経済の活性化を推進できた。

補助 単 独	交付対象事業の名称	所 管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業実績	総事業費			うち、交付金充当			国庫補助額	事業 開始 年月日	事業 完了 年月日	事業 効果	具体的な理由		
					年度内 遂行実績 事業費	翌年度 繰越額		年度内遂行実績事業費									
								通常分	物価高騰	重点交付金							
43	単	肥料価格高騰対策事業	①コロナ禍における肥料価格の高騰が及ぼす農業経営への影響の緩和を図るため、化学肥料の低減に向けて取り組む農業者の肥料費を支援します ②化学肥料低減の取組を行った上で前年度から増加した肥料費の70%を国が交付する支援措置に合わせて、農家負担分の1/2(肥料価格上昇分の15%)を果が、残る1/2を市が支援します。 ③令和3年度に市内で供給された肥料代の総額 推定:135,000千円 ○令和4年度に市内で供給見込の肥料代総額 推定:206,550千円 135,000千円×1.7(高騰率)×0.9(肥料低減1割) ○肥料費増加分 71,550千円 ○支援額 71,550千円×0.75(推定:販売農家シェア)×15%≒8,050千円 ◎振込手数料 1,450千円見込 550千円 ④国事業で対象となった農業者グループ	肥料価格の急騰に伴い、海外原料に依存している化学肥料の使用量の低減に取り組む農業者に対し、肥料コスト上昇分の一部を支援しました。 ◇秋肥(R4.6~10購入分) 364,388円 ◇春肥(R4.11~R5.5購入分) R5へ繰越	2,421,628	364,388	2,057,240	2,421,000	-	-	2,421,000	-	R4.12.28	R6.3.27	1.非常に効果的であった	肥料価格の急騰に伴い、海外原料に依存している化学肥料の使用量の低減に取り組む農業者に対し、肥料コスト上昇分の一部を支援することで、コロナ禍における肥料価格の高騰が及ぼす農業経営への影響の緩和を図ることができた。	
44	単	主食用米次期作支援事業	①コロナ禍において米価が平年と比較し低い状況であることに加え、原油・物価高騰により生産に係る経費が増大している稲作農家に対し、次期作に向けた営農意欲向上のため、生産に係る経費の一部を支援します。 ②9千円/10aの支援に係る経費 ③対象水田約46,000a×3千円/10a=13,800千円 事務費 140千円(郵便料、消耗品費等) ④主食用米生産販売農家 約800戸	主食用米生産販売農家への支援…521件	11,103,465	11,103,465	-	11,103,000	-	-	11,103,000	-	R4.12.16	R5.3.31	1.非常に効果的であった	コロナ禍において米価が平年と比較し低い状況である稲作農家に対し、主食用米生産に係る経費の一部を支援することで、次期作に向けた営農意欲向上を図ることができた。	
45	単	名張市立中学校における注文弁当販売事業者支援事業	①コロナ禍における食材費及び光熱水費等の経費が増加している、市立中学校における注文弁当販売事業者に補助することで、弁当の販売価格の増額を抑制し、注文弁当販売事業が継続して行われることを目的として行います。 ②物価等高騰に対する注文弁当販売事業者への支援に係る経費 ③販売食数3,476食(年間見込数)×76円(食料・光熱水費・燃料費の消費者物価指数上昇率より積算)=264,176円 ④名張市立中学校における注文弁当販売事業者 2者	名張市立中学校における注文弁当販売事業者支援事業	286,368	286,368	-	286,000	-	-	286,000	-	R4.11.7	R5.3.28	1.非常に効果的であった	コロナ禍における食材費及び光熱水費等の経費が増加している、市立中学校における注文弁当販売事業者に補助することで、弁当の販売価格の増額を抑え、注文弁当販売事業の継続を推進することができた。	
46	単	市庁舎新型コロナウイルス感染症対策事業	①新型コロナウイルス感染症対策として、市庁舎各トイレの洋式トイレ便座除菌剤のディスペンサー取付及び玄関等に手指消毒液を継続的に配置することで、ウイルス感染拡大を抑制します。 ②便座除菌剤ディスペンサー取付工事、手指用消毒薬及び便座用除菌剤購入に係る経費 ③便座除菌剤ディスペンサー取付24か所 323千円 便座用除菌剤50リットル 92千円 手指用消毒薬300リットル 703千円 ④名張市	○市庁舎トイレ便座除菌剤ディスペンサー取付 24か所 ○市庁舎手指用消毒薬等購入 ・手指消毒薬300リットル ・便座用除菌剤50リットル	694,529	694,529	-	694,000	694,000	-	-	-	-	R5.3.17	R5.3.31	2.効果的であった	新型コロナウイルス感染症対策として、市庁舎各トイレの洋式トイレ便座除菌剤のディスペンサー取付及び玄関等に手指消毒液を継続的に配置することで、ウイルス感染拡大を抑制することができた。
47	単	病院事業会計繰出(感染拡大防止用機器分)	①新型コロナウイルス感染症患者対応の協力機関として、感染症対策を行い患者の受入環境の整備及び感染拡大防止を行います。 ②感染症対策用備品及び医療機器購入として病院事業会計に繰り出すのに必要な経費 ③HEPAフィルター付パーテーション(17台) 2,600千円 上部消化管汎用ビデオスコープ 1台 3,426千円 ④名張市病院事業	左記のとおり	6,215,000	6,215,000	-	6,215,000	6,215,000	-	-	-	R4.8.31	R5.1.31	2.効果的であった	感染拡大防止用機器の導入により感染症対策を行い、患者の受入環境の整備及び感染拡大防止を推進できた。	
48	単	病院事業会計繰出(エネルギー価格高騰分)	①コロナ禍における原油価格高騰によるエネルギー、ガス料金の急激な上昇に対し、補助を行い病院事業の維持に向けた経営支援を図ります。 ②エネルギー、ガス高騰分支援に係る病院事業会計への繰出金 ③電気、燃料費調整単価差額(R4:R3)×R4年度実績(1月~3月は見込) 231,322千円 ガス、燃料費調整単価差額(R4:R3)×R4年度実績(1月~3月は見込) 28,155千円 ④名張市病院事業	左記のとおり	26,323,000	26,323,000	-	26,323,000	-	-	-	-	R4.4.1	R5.3.31	2.効果的であった	コロナ禍における原油価格高騰によるエネルギー、ガス料金の急激な上昇に対し、市立病院に補助を行うことで、コロナ対応に欠かせない病院事業の維持に向けた経営支援することができた。	
49	単	住民税均等割のみ課税世帯に対する生活応援金支給事業(R3通常分)	①コロナ禍におけるエネルギー・食料品価格等の物価高騰に対応するために国が実施する非課税世帯への5万円給付事業と並行し、住民税均等割のみ課税世帯(約2,130世帯)に対し、1世帯当たり3万円を支給する事業を実施します。 ②給付金支給に係る経費 ③住民税均等割のみ課税世帯数×30千円=63,900千円 事務費 793千円 【内訳】 事務用品等 54千円 封筒印刷 108千円 郵便料 391千円 手数料 240千円 ※上記のうち、9,749千円を充当します。 ④住民税均等割のみ課税世帯	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金の対象とならない生活困難世帯(住民税均等割のみが課税されている世帯)に対して、名張市独自の取組として1世帯当たり3万円の給付金を支給しました。 ・プッシュ型給付世帯 1,917世帯 ・申請世帯 1世帯	31,090,000	31,090,000	-	31,090,000	31,090,000	-	-	-	-	R4.11.1	R5.3.31	1.非常に効果的であった	コロナ禍におけるエネルギー・食料品価格等の物価高騰に対応するために国が実施する非課税世帯への5万円給付事業と並行し、住民税均等割のみ課税世帯に対し、1世帯当たり3万円を支給することで、市内経済の活性化を推進することができた。
50	補	妊娠出産子育て支援交付金	①コロナ禍における少子化対策の推進及び物価・エネルギー価格高騰への子育て世帯への支援として、妊娠届出時より必要な面談や情報発信等を通じた伴走型相談支援の充実を図るとともに、妊娠届出や出生届出を行った妊婦等に対し、出産育児関連用品の購入助成や子育て支援サービスの利用負担軽減を図る経済的支援を一体として実施します。 ②伴走型相談支援及び経済的支援実施に係る経費 ③事務費(封筒印刷、通知書送付等) 566千円 出産応援交付金 34,150千円 子育て応援交付金 17,250千円 うち、市負担は上記経費の1/6 ④妊娠届出者及び出生した児童の養育者(期間:R4.1~R5.3.31)	全ての妊婦や子育て世帯が安心して出産・子育てができるよう、妊娠届から出産・子育てまでの一貫した伴走型相談支援と経済的支援を一体的に行いました。 ・わくわく交付金 61件 ・すくすく交付金 45件 ・遊及 736件	39,411,558	39,411,558	-	6,568,000	-	-	6,568,000	18,704,000	R5.2.1	R5.3.31	1.非常に効果的であった	コロナ禍における少子化対策の推進及び物価・エネルギー価格高騰への子育て世帯への支援として、妊娠届から出産・子育てまでの一貫した伴走型相談支援と経済的支援を一体的に行うことで、全ての妊婦や子育て世帯が安心して出産・子育てができる支援を行うことができた。	
51	補	学校保健特別対策事業費補助金	(学校等における感染症対策等支援事業) ①児童生徒の安心安全な学習環境を確保しつつ教育活動を着実に継続するため、学校の感染症対策、児童生徒の学びの保障をする体制を整備します。 ②学校における感染症対策に係る物品等購入、児童生徒の学びの保障をするための学校での教育活動や家庭学習実施に係る経費 ③各校配分額 8校×140千円、10校×210千円、1校×280千円 計3,500千円 ④名張市	学校等における感染症対策等支援事業	3,678,729	3,678,729	-	1,924,000	1,924,000	-	-	1,754,000	R4.4.1	R5.3.23	2.効果的であった	学校の感染症対策、児童生徒の学びの保障をする体制を整備することで、児童生徒の安心安全な学習環境を確保しつつ教育活動を着実に継続することができた。	
52	補	デジタル田園都市国家構想推進交付金	①デジタル化を活用した地域の課題解決や魅力向上に向けて、本市が有する郷土資料(文化財、関連資料、図書資料)のデータベース化及び発掘調査報告書の登録及び公開を行うことで、多くの市民の閲覧に供する機会を創出し、郷土史に関する関心を高めます。 ②郷土資料等のデータベース化及び発掘調査報告書の登録及び公開に係る経費 ③デジタルアーカイブ構築に係る業務委託 22,000千円 会計年度任用職員人件費 6,722千円 図書館情報システム改修経費 1,500千円 事務消耗品(LANケーブル、ルーター等) 338千円 デジタルカメラ及び撮影関連機器 5,090千円 ④名張市	郷土資料(文化財及び関連資料、図書資料)をデジタル化、データベース化しWeb上で公開を行いました。 ・「名張市デジタルアーカイブおきつも」サイトの公開 ・図書館情報システムにおける郷土資料館蔵書のデータベース化	33,316,526	33,316,526	-	16,658,000	16,658,000	-	-	16,658,263	-	R4.4.1	R5.3.31	2.効果的であった	本市が有する郷土資料(文化財、関連資料、図書資料)のデータベース化及び発掘調査報告書の登録及び公開を行うことで、多くの市民の閲覧に供する機会を創出し、郷土史に関する関心を高めることにより、コロナ禍においても図書館の利用促進を図るとともに、安心・安全な利用を促進できた。
53	補	子ども・子育て支援交付金	①コロナ禍における放課後児童クラブにおける業務のICT化を推進するとともに、オンライン会議やオンライン研修を行うための利用環境を整備することにより職員の業務負担を軽減を図ります。 ②放課後児童クラブにおけるオンライン環境整備に係る経費 ③14小学校区へのインターネット引込工事3,180千円、無線アクセスポイント設置工事3,800千円、加入手数料20千円 合計7,000千円 ※「その他」欄の財源:県交付金2,333千円 ④各放課後児童クラブ小学校区(14小学校区)	14小学校区放課後児童クラブ無線アクセスポイント設置委託	4,603,357	4,603,357	-	1,535,000	1,535,000	-	-	3,068,000	R5.1.20	R5.3.8	2.効果的であった	放課後児童クラブにおけるオンライン環境整備を行うことで、職員の業務負担を軽減するとともに、コロナ禍においても児童が活動できる環境を整備することができた。	

補助・単独 No.	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業実績	総事業費		うち、交付金充当			国庫補助額	事業開始年月日	事業完了年月日	事業効果	具体的な理由	
					年度内 実行実績 事業費	翌年度 繰越額	年度内実行実績事業費								
							通常分	物価高騰	重点交付金						
54	下水道事業会計繰出 (R4重点交付金分)		①コロナ禍における原油価格高騰による下水道施設動力費(名張市中央浄化センターほか243施設)の急激な上昇に対し、補助を行うことで、利用者への価格転嫁を抑制し、下水道事業の維持に向けた経営支援を図ります。 ②下水道施設動力費(原油価格高騰分)支援に係る下水道事業会計への繰出金 ③燃料費調整単価差額(R4-R3)×前年度実績使用量(kWh)=58,504千円 ※上記経費のうち、2,628千円を充当します。 ④名張市下水道事業会計	原油価格高騰による下水道施設動力費の急激な上昇に対する経営支援。	8,735,000	8,735,000	-	8,735,000	-	-	R4.4.1	R5.3.31	2.効果的であった	コロナ禍における原油価格高騰による下水道施設動力費上昇に対し、補助を行うことで、利用者への価格転嫁を抑制し、下水道事業の維持に向けた経営支援を図ることができた。	
55	住民税均等割のみ課税世帯に対する生活応援金支給事業 (R4物価高騰分)		①コロナ禍におけるエネルギー・食料品価格等の物価高騰に対応するために国が実施する非課税世帯への5万円給付事業と並行し、住民税均等割のみ課税世帯(約2,130世帯)に対し、1世帯当たり3万円を支給する事業を実施します。 ②給付金支給に係る経費 ③住民税均等割のみ課税世帯数×30千円=63,900千円 事務費 793千円 【内訳】 事務用品等 54千円 封筒印刷 108千円 郵便料 391千円 手数料 240千円 ※上記のうち、54千円を充当します。 ④住民税均等割のみ課税世帯	充当せず	-	-	-	-	-	-	R4.11.1	R5.3.31			
56	総合福祉センター及び老人福祉センターの光熱費等高騰支援事業 (R4重点交付金分)		①コロナ禍においてエネルギー価格等が急激に高騰する中、指定管理者に対して、電気・ガス料金の高騰分の一部を支援することにより、施設の安定的な運営を図る。 ②支援金(電気・ガス料金の高騰分相当) ③電気・ガス料金高騰分相当(令和3年度比) 総合福祉センターふれあい4,000千円 老人福祉センターふれあい2,500千円 ④名張市社会福祉協議会	充当せず	-	-	-	-	-	-	R5.3.1	R5.3.31			
57	市庁舎窓口改善事業		①市庁舎1階のレイアウト、表示及び動線を整理することにより、利用者の混雑・密を避けることで新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ります。 ②看板や床案内表示作成に係る経費 ③天井看板作成・取付(4枚)229千円 床面フロア案内作成・施工(10枚)275千円 計 504千円 ④名張市	○市庁舎1階案内表示作成及び設置 ・天井吊下げサイン 5種5枚 ・床面サイン 13種13枚	495,000	495,000	-	495,000	495,000	-	-	R5.3.14	R5.3.27	2.効果的であった	市庁舎1階のレイアウト、表示及び動線を整理することにより、利用者の混雑・密を避けることで新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図ることができた。
58	総合福祉センター及び老人福祉センターの光熱費等高騰支援事業 (R3通常分)		①コロナ禍においてエネルギー価格等が急激に高騰する中、指定管理者に対して、電気・ガス料金の高騰分の一部を支援することにより、施設の安定的な運営を図る。 ②支援金(電気・ガス料金の高騰分相当) ③電気・ガス料金高騰分相当(令和3年度比) 総合福祉センターふれあい4,000千円 老人福祉センターふれあい2,500千円 ④名張市社会福祉協議会	総合福祉センターふれあい及び老人福祉センターふれあいを指定管理する社協への物価高騰対策支援金	5,740,000	5,740,000	-	5,740,000	5,740,000	-	-	R5.3.1	R5.3.31	2.効果的であった	コロナ禍においてエネルギー価格等が急激に高騰する中、指定管理者に対して、電気・ガス料金の高騰分の一部を支援することにより、施設の安定的な運営を図ることができた。
59	WEB会議でのコロナウイルス感染症対策事業		①新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために会議はWEBで開催しているが、PC内蔵のマイクスピーカーではマスク着用での音声に不明瞭な部分があり、大きな声で話す必要が生じる。マイクスピーカーを導入することにより、少しでも小さな音量で会話できることから、飛沫による感染防止を講じることができる。 ②マイクスピーカーの購入に係る経費 ③資機材等 計638千円 マイクスピーカーシステム 2台 262千円 拡張マイク 8台 262千円 コミュニケーションスピーカーフォン 2台 110千円 ケーブルステレオミニプラグ-ピンプラグ 2本 2千円 ケーブルステレオミニプラグ-ステレオミニプラグ 2本 2千円 ④名張市	WEB会議用マイクスピーカーシステム購入	547,800	547,800	-	547,000	547,000	-	-	R5.3.10	R5.3.14	2.効果的であった	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために、マイクスピーカーを導入することにより、飛沫による感染防止を講じることができた。